

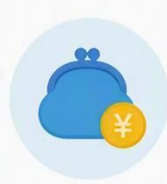
先着30名・参加費無料

ひきこもり当事者の将来を考える ～親亡き後のお金と制度の話～

ひきこもり当事者が安心して生活をしていくために、親亡き後の暮らしを見据えた住まい・生活に係る課題や、利用できる制度・福祉サービスについて学びます。将来への不安を軽減するために、家族や支援者が今からできる準備や備えについて考えます。



親亡き後の
住まい



お金・年金・
生活費



利用できる
制度



福祉
サービス

日 時

令和8年10月11日(日)
14:00～16:00

場 所

立石地区センター
住所：立石3丁目12-1

講 師

阿部 達明

一般社団法人ライフプランニング・リレーションズ 理事長
居場所&相談室「オープンハート(Open Heart)」責任者
NPO法人楽の会リーラ 副理事長・カウンセラー

講師プロフィール

1961年生まれ。山形県出身。三井住友銀行(企画部)、公益財団法人不動産流通推進センター(研究員)、ちば北総地域若者サポートステーション(総括コーディネーター)、東京都生活再生相談窓口(家計相談員)、東京都社会参加応援事業(居場所責任者)、東京都就労訓練アドバイザーを経て、現在に至る。1級ファイナンシャル・プランニング技能士(CFP)、宅地建物取引士、キャリアカウンセラー(CDA)、日本FP学会会員、日本アドラー心理学会会員。

著書「あきらめない ひきこもりの老後～解決への道筋は必ず見つかる！」(法研)

講師からのメッセージ

ひきこもりの親御さんは「自分たちがなくなった後、この子はどうなるのだろう」と「親亡き後」のことを心配しています。当事者の方は、親亡き後の、その先のこと(ひきこもりの老後)も考えています。「いつ何があって、最終的に何年何月何日何時何分、どこで亡くなる」という自分の人生の予定表が知りたいと言っていた当事者がいました。そんな心配、不安でしようがない、ひきこもりの当事者が、どうしたら、安心して生きていくことができるか。当事者の方、家族の方、みんなで一緒に考えていきたいと思っています。



申込方法

9月7日(月)～10月8日(木)正午までに

①～④を記載の上、メールでお申し込みください。

①件名「講演会参加希望」②氏名 ③住所 ④電話番号

▶申込先:wakamono@shineikai.or.jp

▶申込先のメール
アドレスはこちら



問い合わせ先

葛飾区若者相談窓口(社会福祉法人新栄会)

☎080-3730-5687 平日10時～17時 (祝日・年末年始を除く)

葛飾区若者相談窓口と講演会は、葛飾区から委託を受けて、社会福祉法人新栄会が運営しております。